

令和7年度守山市子ども善行表彰

令和8年2月18日（水）

午後3時より

守山市役所2階 防災会議室

市内小中学校の児童生徒の小さな善行やかくれた善行を誉めたたえ、子どもたちの健全育成を願うために表彰いたします。受賞者は次の18名です。（敬称略・順不同）

受賞者	よみ	学校名	学年	概要
中村 涼斗	なかむら すみと	明富 中学校	2年	登校途中の道路で、転倒していた児童を見つけ、2人で駆け寄り、登校班の他の児童が転倒していた児童の保護者を呼びに行っている間、「大丈夫か？荷物を持とうか？」と励ましや優しい声をかけた。保護者が到着し、その児童の安全を確認した後、2人はその場を離れた。
森岡 ルイ	もりおか るい			
片山 心花	かたやま このか	明富 中学校	1年	散歩中に犬のリードが外れて、犬が逃走して飼い主が困っていた。偶然通りかかり状況を察し、進んで協力を申し出た。飼い主と共に犬を探し、狭い場所にも果敢に入り込み、無事に犬を捕獲することができた。自らの安全にも配慮しながら、迅速かつ冷静に行動し、飼い主の不安を和らげるとともに、地域の安全にも貢献した。
柴田 琴美	しばた ことみ			
小島 らら	こじま らら			
岡本 彩星	おかもと いろせ		2年	
藤森 祐至	ふじもり ゆうじ	守山 中学校	1年	下校中、自転車に乗っていた小学生3人のうち一人がこけた場面に遭遇した。小澤が「大丈夫？歩いて帰れる？」と聞かすが、小学生は「無理そう」と返事があった。残りの小学生2人に保護者を呼んできてもらうよう頼んだ。小学生のけがの手当てをすることと、近くの自宅から消毒液を持って来て手当をした。持っていた持っていた絆創膏を小学生に渡し、保護者に引き渡した。後日、上記の内容について学校に小学生の保護者からお礼の連絡があった。
小澤 奈央	こざわ なお			
岩佐 有芽	いわさ ゆめ			
林 桑每	はやし そまい			
鈴木 峻太	すずき りょうた			
山田 侑冬	やまだ ゆうと	速野 小学校	1年	一緒に下校していた児童の、ランリュックが民家駐車場に立ててあったポールに当たり倒れて折ってしまい困っていた。周りの者で近くの家の子に助けを求めたが、4年生児童の保護者が不在であった。次に自転車で通りかかった5年生の児童にも助けを求めた。5年生児童は見守りをしていたスクールガードに保護者に連絡してもらうように依頼し、連携をして解決に導いた。
柏木 陽葵	かしわぎ ひより		2年	
山田 桃佳	やまだ ももか		4年	
岩間 未晴	いわま みはる		5年	
伊勢村 渚友	いせむら しょう			

成瀬 春音	なるせ はるね	物部 小学校	6年	<p>夏休み期間中の会館での「宿題・習字教室」及び「勉強会」で、2名が中心となり、下級生の取りまとめや遊び・ゲーム等の企画運営を積極的に行った。その行動力とリーダーシップは、参加児童や地域住民に良い影響を与えた。</p> <p>また、自治会館での野菜の収穫体験では、誕生日を迎えた児童のために手作りの祝いを行うなど、自主的に交流を深める場となった。地域のつながりや子どもたちの成長を感じられる貴重な機会となり、自治会関係者からも高い評価を得た。</p>
西口 凜	にしぐち りん			